

あさわっ子

あいさつする子・やさしい子・よく考える子

令和3年7月20日
天理市立朝和小学校
文責 阪本 真紀子

【1学期無事終了 ありがとうございます】

コロナ渦の中始まった本年度。昨年度同様入学式は縮小実施。計画しておりました授業参観や学級懇談会も感染症の状況から実施を見送ることになりました。残念な思いや窮屈な思い、ご心配やご迷惑もおかけしながら様々なご協力をいただきました。感謝申し上げます。お陰様で、本日1学期を無事終えることができました。

【ICT 端末(タブレット)の活用と課題】

☆放課後一斉 Meet 試験実施終了

先日、1年生の放課後一斉 Meet 試験実施が終わりました。学童保育の1年生には、体育館に移動してもらい様子を見守りました。心配をよそに、さっさと立ち上げパスワードを入力し自分の Classroom に入り Meet に参加していました。あるクラスのクイズには「校長先生の名前は？」というのがあったので、子どもの画面に飛び入り参加させてもらいました。とにかく上手に「挙手」「マイクオン・オフ」などを操作しながら、楽しく取り組んでいました。本当に子どもの吸収力の高さには驚かされます。



1年 Meet 試験実施

☆授業ではどんな風に活用？

ときどき授業の様子を見て回りますが、どの学年も積極的に活用しています。

例えば・・・

◇タイピングソフト「キーボー島」の活用・・・楽しく冒険しながらタイピング練習。どんどんチャレンジして腕を上げています。

◇学習ソフト「ロイロノート」の活用・・・教師が課題や連絡を送り、子どもができた物を提出します。一人一人の意見を画面で共有したり、調べた物や写真を入れて効果的にまとめたり、プレゼンしたりすることもできます。

◇体育の授業で動画を撮り、比較しながら実技や作戦に活用している様子も見られました。

◇写真も簡単に撮れるので、発見した物などその場で撮って持ち帰り、学級で発表したり共有したりしています。

◇2学期からは、あらたにドリルソフトを使います。個に合わせて、どんどん問題に取り組み、進めることができます。

☆課題も見えてきています・・・

一人一人に貸し出ししている ICT 端末の使い方です。天理市からの『タブレット活用のルール』には「学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外には使ってはいけません。」「学校活動と家庭以外では使いません。」とあり、学校でも指導していますが、「家でゲームをずっとしている」「YouTube 動画ばかり見ている」という声も耳に入ってきます。すでにゲーム機や携帯等で子どもたちは何ができるか知っています。これから夏休みに入ります。大変難しい問題です。天理市では、それぞれのタブレットでいつどんなことに使ったか何を視聴したかも全て把握し確認することができます。そのことも子どもに伝え指導しています。各家庭には他にも端末があるかと思えます。子どもの心身の健康への影響やネットトラブルも懸念されるところです。学校では、情報モラル教育も各学年に合わせて実施しています。7月13日(火)には、5年生がクラスごとに「ネット・スマホ安心! 出前講座」を受けました。他学年にも広げていきたいと思えます。ご家庭でもご協力をお願いします。



情報モラル教育出前授業

また、持ち帰りの重さ負担も課題です。2学期からはドリルソフトも入り、ロイロノートも使えることから荷物は最低限にし、基本的に宿題で必要な物以外は学校に置いておきます。(復習のため持ち帰っても大丈夫です。)
※タブレットの破損が増えています。取り扱いには十分注意してください。



ロイロノートで米ができるまでの順番を考え中！